



ワークショップ①

成人発達障害 ショートケアプログラム 研修会

修了証が発行されます

2019年10月27日(日)

1部:10:00~12:00 2部:13:00~15:00

於:金城学院大学 研修室

平成30年度より診療報酬化された「発達障害専門プログラム」についての研修会になります。発達障害に対する理解や支援方法、発達障害専門プログラムの運用方法についての講義と実際に利用者に配布できるテキストを使用しワークショップを実施します。

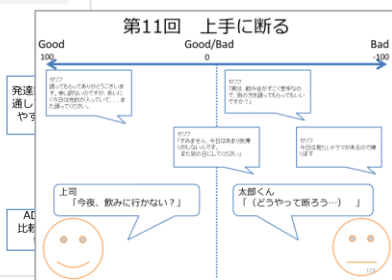
1部・2部ともに参加された方には「修了証」を発行致します。また、ご承諾いただける機関は学会ホームページにおいて、研修修了機関として公開させていただきます。

プログラムを実施する予定がない方も、どなたでもご参加できます。皆様のご参加をお待ちしております。

発達障害に伴いやすい他の特徴

- ・協調運動機能の障害
手先が不器用
運動神経が鈍い(特に球技が苦手)
- ・視覚、空間認知の障害
視覚:黒板の文字をうまく写せない等
空間:物の位置関係の把握が困難等
鏡文字を書く、地図が読めず道に迷う
- ・感覚過敏、鈍麻
聴覚、視覚(光)、触覚

- ・睡眠障害
過眠(Long Sleeper)、概日リズム障害
むずむず足症候群



研修資料の一部

講師より

太田 晴久
昭和大学発達障害医療研究所 准教授



成人発達障害への支援において、
デイケアでの専門プログラムは大きな武器となります。
今後はそれぞれの地域や施設の特徴を生かして
プログラムが発展していくことを期待しています。
皆様、一緒に取り組みましょう！

1部 10:00~12:00

講師:太田 晴久
水野 健

(昭和大学発達障害医療研究所)

休憩

2部 13:00~15:00

講師:原口 留里
沢出新吾

(愛知県精神医療センター)

発達障害とは
診断・治療

生活支援
就労支援

プログラム概要
運営方法

ワークショップ
(プログラム体験)

参加者同士の
情報交換会

＜申し込み方法＞ 第7回成人発達障害支援学会 事前参加登録申し込み票(チラシ裏面)に必要な事項を記入の上、
FAX または E-mail にてお申し込みください